令和7年度第1回 神戸市福祉有償運送運営協議会

日時：令和7年8月5日（火）14時00分～16時00分

場所：神戸市役所1号館24階 1243会議室

1. 開会

今回の協議会について、個人情報に当たらない部分は、議事要旨をホームページ上で公開する。

2. 議題・報告

【議題】

- (1) 更新（変更）登録申請案件の協議（4団体）

3. 協議内容

【議題】

- (1) 更新（変更）登録申請案件の協議（4団体）
 - ・ 事務局より更新申請の概要について説明
 - ・ 質疑応答

【個別協議】

- (1) 医療法人社団 王子会

- ・ 更新登録

〔法人との質疑応答〕

(委員) 運送中の事故は特にないと伺っているが、運送以外の事故や違反は把握しているか。

(法人) プライベートでの事故や違反は把握できていない。

(委員) 普通のタクシーとは利用者が違うので、その際に気を使っていることがあるか。

(法人) タクシーとは違ってタコメーターがついていないので日々のチェックは難しいが、利用者から声があればドライブレコーダーを見て、注意したりしている。

(委員) 車両の日常点検は誰がしていて、報告はいつしているか。

(法人) 運転手がしていて、運行前に報告している。

〔協議結果〕 医療法人社団 王子会について、協議が調ったものとする。

(2) 特定非営利活動法人 たけの子クラブ

- ・ 更新登録、変更登録（旅客の範囲の追加）

〔法人との質疑応答〕

(委員) 運送に使用している車両の中にセダン車があり、こちらでは車椅子利用者は運送できないが、そういった適切な運送を行っているのか。

(法人) そのとおり。車椅子利用者は車椅子対応車両で運送している。

(委員) 運転手が朝出勤した時にアルコール検査を毎日しているのか。

(法人) 毎日出勤しているわけではないが、依頼があって運送がある日は乗務前に必ずアルコールチェックをしている。

(委員) 運送後もアルコールチェックをしているか。

(法人) している。

(委員) 3台の持込み車両のうち1台の使用者は運転手ではないが、こちらは運転手のご家族の方なのか。

(法人) そのとおり。

(委員) 車両にはドライブレコーダーがついているか。ちゃんと映っているかどうかを確認しているか。

(法人) 全台についている。確認もしている。

(委員) 車両の日常点検は誰がしていて、報告はいつしているか。

(法人) 運行前に、運転手と運行管理の責任者も一緒に点検を実施している。

【協議結果】 特定非営利活動法人 たけの子クラブについて、変更登録を含めて、協議が調ったものとする。

(3) 特定非営利活動法人 神戸定住外国人支援センター

- ・ 更新登録、変更登録（旅客の範囲の追加）

〔法人との質疑応答〕

(事務局) 対価について、前回の更新時の対価とは違うものが記載されているが、変更があるのか。

(法人) 変更はない。記載は誤っている。

(事務局) 迎車回送料金や待機料金についても変更はないか。間違いもないか。

(法人) 変更はない。間違いもない。過去に西区まで運送していたケースがあり、そのために設定したが、現在は迎車回送料金が適用される利用者がいない。

(事務局) 対価について、誤記載の書類は訂正して再提出してほしい。

(法人) わかりました。

(委員) 迎車回送料金が20kmとなっているが、これは意味がない設定かと思うので、適切な形に検討してみたらどうか。

(法人) 検討する。

(事務局) 旅客の範囲を追加する変更登録があるが、要支援の利用者が新しく増えるということか。既存の旅客の状態が変化したということか。

(法人) 新しく要支援の利用者が増える予定である。

(委員) 車両の写真のうち、2台には正しい大きさの車体表示があるが、3台めには車体表示がないので、車体表示を掲出した正しい写真を再提出してほしい。

(法人) わかりました。

(委員) 運転手がそれぞれ時々交通違反を起こしているが、指導はどうしているか。

(法人) 長田警察に依頼して、交通安全の教育をしてもらっている。

(委員) 記録も残しているか。

(法人) 残している。違反と事故は必ず会社に報告して、始末書を書かせて、再発予防のために話し合ったりしている。

(委員) 車両の日常点検は誰がしていて、報告はいつしているか。

(法人) 運転手が毎日、運行前と運行後に報告している。

〔協議結果〕 特定非営利活動法人 神戸定住外国人支援センターについて、変更登録を含めて、協議が調ったものとする。

(4) 一般社団法人 TOKOWAKA

- ・ 更新登録

〔法人との質疑応答〕

(事務局) セダン車で運送している身体障害者の利用者が2名いるが、どのような状況か。

(法人) 2名とも車椅子は使用しておらず、自力で歩行可能である。ただ、1名は視力がかなり悪く、知的障害も持っているため、一人での公共交通機関の利用は全くできない。乗ってもどこで降りていいかが分からなくなる。もう1名は補助人工心臓からパイプが出ているので、ひっかけたりすると大出血や機械の故障となり、こちらも公共交通機関の利用は難しい。24時間付添いについては緩和されている。

(事務局) その状況は前回の新規申請時と比べて、今もそう大きくは変わってはいないのか。

(法人) 変わっていない。

(委員) この利用者について、何か特別な配慮をした上で運行しているのか。介助者は乗務していないのか。

(法人) シートベルトができないので後部座席に座っていただき、資格を持った運転者が安全運転をしている。介助者は乗務していない。

(委員) 今回についてもセダン型での運送に関して特に問題ないと認識した。

〔協議結果〕 一般社団法人 TOKOWAKAについて、協議が調ったものとする。

4. 閉会

次回の協議会は令和8年1月～2月頃の開催を予定している。